



医療法人 卵の会 広報誌

平成26年2月発行

vol.46



# 卵の会



新春の朝日を浴びる勝連城

## 目次

新年のごあいさつ .....	P2
認知症の食事について .....	P3
「日常生活の困りごとの影に・・・」 .....	P4
地域で利用できる施設の紹介 .....	P5
あらかき通信 .....	P6
栄養課からのレシピ紹介 .....	P7

## ■ 新年のごあいさつ



医療法人 卯の会 新垣病院  
院長 新垣 武

新年明けましておめでとうございます。

旧年中はみなさまのご理解とご協力ありがとうございました。

みなさまとともに、また新たな年を迎えることが出来て嬉しく思います。

近年の精神科医療においては、入院療養者の地域移行と地域で生活する方々の社会生活支援と取り組みが強化されてきました。当院も社会の動向と利用者のニーズを捉え医療サービスを提供するよう取り組んでまいりました。

年明け早々(1月1日から)救急病棟の病床を3床増やし、具合が悪くなった方へ早期対応・早期治療ができるように体制を整えていく所存であります。

また、本年4月1日には平成26年度の精神保健福祉法の改定があります。

その中で「保護者制度の見直し」や「医療保護入院の見直し」が行われます。その改定に伴い医療サービスの手続きなどに若干の変化を余儀なくされることと思います。

本年も「地域に開かれた病院」「みなさまから選ばれる病院」であるために職員一同邁進してまいりたいと思います。みなさまのご指導・ご鞭撻とご協力を宜しく申し上げます。

2014年 吉日